



# きらり



## 2021 NEXT STEP

地域連携情報誌

vol.30  
2021年5月

いのちの誕生から生涯にわたって地域住民の健康を支え、頼られる病院であり続けます



# 環境の変化への 対応

副理事長(兼) 副院長(兼)  
心臓血管外科 主任科部長(兼)  
診療支援部 部長(兼) 臨床検査室 室長

おおぼひでふみ

大保英文

平素は当院の運営に格別のご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

東西の病院が合併してから早や11年目に突入いたしました。当院は地方独立行政法人ですので、地方独立行政法人法にしたがい、設立団体の長が定めた中期目標に基づく中期計画を作成し、設立団体の長の認可を受けなければなりません。当法人の中期計画の期間は5年となっており、設立11年目にあたる今年度から第3期中期計画がスタートしています。

合併当初からの中期目標を振り返ってみますと、第1期中期目標では加古川市民病院、神鋼加古川病院の統合再編、新統合病院への新築移転、両病院の得意分野を補完しあう形での4疾患、救急医療、周産期・小児医療の分野での質の高い医療の提供が求められました。第2期中期目標では新病院において地域の医療機関と連携しながら高度急性期、急性期機能の充実をはかり地域完結型の医療提供体制を推進するよう求められました。そしてこの度の第3期中期目標では、環境変化への対応として6つの視点(地域完結型医療、超高齢社会、子育て世代支援、医療従事者の確保と育成、コロナ禍を経た社会変化、医療環境の変化)が掲げられました。詳細な項目としては従来から掲げられてきた目標に加え、ゲノム医療、感染症対策、コンプライアンス、働き方改革などが追加され、環境の変化への対応がキーワードとなっています。

時代の変化のスピードは非常に速く、10年前には予想できなかった課題が次々と発生しているのは皆さまもお感じのことかと思えます。当院も変化の波に飲み込まれてしまわないように、職員が一丸となって対応していく所存でございますので、今中期計画期間もよろしくご指導、ご協力のほどお願い申し上げます。

なお中期目標、中期計画の詳細につきましては当院ホームページ>当院について>情報発信に詳細が掲載されていますので、ご興味ございましたらご参照ください。

# 2021年度新任医師一覽



配属	氏名	備考
総合内科	西村 光滋	科副部長
消化器内科	多木 未央	医長
	杉原 康介	専攻医
	岡本 浩平	専攻医
	清水 亜季子	専攻医
	青山 雄一郎	専攻医
	水上 稜介	専攻医
	循環器内科	澤田 隆弘
松岡 庸一郎		医長
松濱 考志		専攻医
米原 昇吾		専攻医
飯田 圭輔		専攻医
太田 毅		専攻医
久保田 義朗		専攻医
呼吸器内科		多木 誠人
	池内 美貴	専攻医
	高原 夕	専攻医
糖尿病・代謝内科	松本 梨佐	専攻医
外科	石田 諒	医長
	国安 真里奈	専攻医
	金子 達也	専攻医
	安田 圭佑	専攻医
	高橋 亮太	専攻医
小児外科	吉永 駿	専攻医
整形外科	井上 亜美	
	北村 仁美	専攻医

配属	氏名	備考
形成外科	柏木 瞭一郎	専攻医
眼科	安田 絵里子	医長
	槩木 悠人	専攻医
産婦人科	佐藤 沙貴	
	喜多 ともみ	専攻医
	米田 圭明	専攻医
腫瘍・血液内科	西川 真一郎	科部長
	東目 亜湖	
	千々木 瑠里	専攻医
リウマチ・膠原病内科	藤田 泰佑	専攻医
腎臓内科	平林 颯	
	山本 真有佳	専攻医
	佐藤 亮太	専攻医
	竹本 桃子	専攻医
	清家 尚彦	医長
脳神経内科	山本 愛久	医長
	西 孝弘	専攻医
小児科	西田 浩輔	医長
	大橋 浩基	専攻医
	吉川 なつこ	専攻医
	田中 愛音	専攻医
	放射線診断・IVR科	田中 千賀
放射線治療科	細見 竜太郎	専攻医
	島田 知加子	
歯科口腔外科	松下 慎太郎	
病理診断科	山口 貴子	専攻医



## 初期研修医の紹介

坂田 悟郎    一ノ瀬 祐人    尾上 敦史    石川 達夫    福井 一弘  
 田中 将之    加藤 大樹    前田 和来    緒明 碩    田中 敦    佐藤 郷介  
 正保 絢子    馬詰 歩    吉村 陽    宮良 佳奈    畑田 真梨子    森 絵里香    江本 永真

# 緩和ケアセンター



昨年、当院が国指定の都道府県がん診療連携拠点病院に指定されたことを契機に、今年度新たに「緩和ケアセンター」を設立しました。「緩和ケアセンター」として人的要因を確保し組織体制を整備して、従来から積極的に活動を行っていた緩和ケアチームの業務を発展し充実させました。緩和ケアセンターは、がん患者さんだけでなく慢性心不全などの非がんの患者さんやそのご家族に対して診断時から適切な緩和ケアを切れ目なく提供することを目的として活動を行ってまいります。

理事(兼) 副院長(兼) がん集学的治療センター センター長(兼) 外科 主任科部長(兼) 消化器外科 主任科部長(兼) 遺伝子診療部 部長(兼) 緩和ケアセンター センター長  
かねだ くにひこ  
金田 邦彦



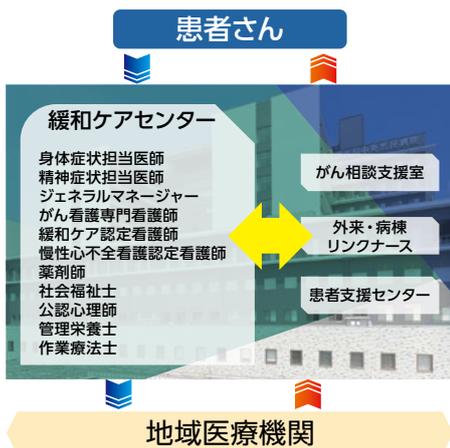
緩和ケアセンター発足によりさらに充実したケアが期待されますが、前年度から公認心理師、今年度から緩和薬物療法認定薬剤師も加わり、新年度でメンバーも一部リフレッシュするなど、さらにパワーアップしましたので期待して頂いていいと思います。今後も、地域の医療機関の皆さんと力を合わせて、地域の患者さんが心身ともに落ち着いてその人らしい人生が送れるようサポートしていききたいと思います。

消化器内科 科部長(兼) 消化器センター 副センター長(兼) がん集学的治療センター がん緩和ケア室 室長(兼) 緩和ケアセンター 副センター長  
にしざわ あきひこ  
西澤 昭彦



今回、ジェネラルマネージャーとして、今までの外来・病棟管理及び地域連携室での経験を活かし、病院内の人材が十分発揮でき、関連組織が有機的に機能するよう、調整という役割に取り組んでまいります。そして、この地域において、患者さんとそのご家族が望まれる適切な緩和ケアのため、地域の医療に携わられる方々と協働していききたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

緩和ケアセンター ジェネラルマネージャー きむら あつこ  
木村 敦子





緩和ケアセンターの開設に伴い、これまで以上に、早期緩和ケアの推進を目指し取り組んでいきたいと考えております。その中で、看護が担うものは大きく、看護体制の強化が図れるよう病棟・外来と連携し、患者さんやご家族の苦痛緩和、サポートに努めます。また、地域の医療機関の皆様とも連携を図り、共に地域全体の緩和ケアの質の向上へ貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

緩和ケア認定看護師 **坂井 美緒**



緩和ケアセンター専従の看護師として、患者さん・ご家族へのケアや、医療者からの相談・調整を担当しています。多職種チームにおける看護師の役割として、患者さんのこれまでの生活や大切にしているものを丁寧にお聞きしながら、少しでもその人らしい生活に近づけられるよう活動しています。また、専門看護師の役割としても、緩和ケア領域で起こりやすい倫理的課題について、患者さんやご家族を中心に関係者みんなが納得できるよう倫理調整を行っています。

がん看護専門看護師 **和田 尚子**



公認心理師は、「心の健康の保持増進に寄与する」ことを目的として、近年新たに制度化された国家資格です。緩和ケアセンターでは、公認心理師が多職種とともに、患者さんやご家族の心理的支援に携わっています。心理学的な視点からの理解や関わりを通して、患者さんやご家族によりよい支援を提供していけるよう、多職種・他部門と連携して活動を行っています。心理的支援のニーズを把握し、適切な介入を行っていけるよう努めてまいります。

公認心理師 **立本 美紀**



慢性心不全看護認定看護師は急性期から慢性期・終末期まで、増悪予防やセルフモニタリング行動の獲得援助から緩和ケアまで、病期に応じた援助を行っています。心不全の予後予測は難しいため、病状が悪くなってしまったときや万一のときに備えて、あらかじめ患者さん自身の考えをまとめておく必要もあります。患者さんの意思決定支援や、徐々に悪化していく状態に対し、耳を傾け、多職種と連携して身体的・精神的な苦痛をやわらげるように支援していきたいと思ひます。

慢性心不全看護認定看護師 **小林 彩香**





もりさわ たけし  
**森沢 猛**

**専門分野**

新生児疾患

■ 周産母子センター 副センター長 (兼) 小児科 主任科部長 (兼) 小児在宅医療支援センター センター長

当院小児科は東播磨地域におけるこどもの健康を守る中核施設として、予防接種、乳児健診といった健康管理から小児救急、腎臓疾患、代謝内分泌疾患、神経疾患、アレルギー疾患、気道疾患、周産期医療にいたるまで多様な小児医療に取り組んでいます。また、赤ちゃんにやさしい病院として、健やかなこどもの成長をサポートし、さまざまな職種のスタッフがチームとして連携し、こどもたちとご家族が最良の環境の中で安心して医療をうけていただけるように努めます。

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会専門医、日本周産期・新生児医学会、新生児蘇生法「専門(A)コース」インストラクター、厚生労働省認定臨床研修指導医、神戸大学医学部臨床准教授、医学博士、日本母乳の会 理事

にしやま あつし  
**西山 敦史**



■ こどもセンター センター長 (兼) 移行期医療調整室 室長 (兼) 小児科 科部長 (兼) 遺伝子診療部 副部長

内分泌・代謝外来を担当しており、低身長、思春期早発症、肥満症の患者さんを多くご紹介頂いております。成長ホルモン治療を行っている患者さんだけでも100人を超え、もう完全に限界に達しておりますが、何とか頑張ってやっていきたいと思っております。

**専門分野**

一般小児疾患  
代謝疾患  
内分泌疾患  
在宅医療

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本小児救急医学会S1メンバー、厚生労働省認定臨床研修指導医、医学博士

おやざと よしのぶ  
**親里 嘉展**



■ 小児科 科部長 (兼) 小児在宅医療支援センター 小児在宅医療支援室 室長

専門は小児神経・てんかんです。頻繁に接するものから希少な疾患まで非常に多彩な外来をしております。神経疾患は長期の経過からようやく診断に至るものも多々あります。みなさまとの連携の中でこどもたちの成長を支援していきたいと考えております。よろしくお願いたします。

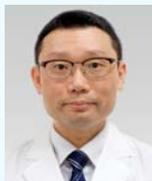
**専門分野**

一般小児疾患  
小児神経疾患  
てんかん  
在宅医療

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本小児神経学会小児神経専門医、日本てんかん学会専門医・評議員、迷走神経刺激療法資格認定医、厚生労働省認定臨床研修指導医、医学博士

たかてら あきひろ  
**高寺 明弘**



■ 小児科 科部長

2021年4月よりNICU・GCUを統括しております。新生児に関することは遠慮なさらずにご紹介・ご相談ください。赤ちゃんをご家族の幸せな未来のためにスタッフ一丸となって尽力いたします。先生方のお力添えをいただきながら、成長していく所存です。

**専門分野**

小児科全般  
新生児

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会周産期専門医 (新生児)、日本周産期・新生児医学会、新生児蘇生法「専門(A)コース」インストラクター、日本新生児育成医学会評議員、厚生労働省認定臨床研修指導医、医学博士

おきた そら  
**沖田 空**



■ 小児科 医長

専門分野は小児神経疾患です。長期にわたって診療を要する病気も多い分野ですが、医療を通じて患者さんとご家族がより良い生活を送れるお手伝いが出来たらと思います。よろしくお願致します。

**専門分野**

一般小児疾患  
小児神経疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医、日本小児神経学会小児神経専門医

ほしもと ふさこ  
**橋本 総子**



■ 小児科 医長

食物アレルギーの負荷試験、アトピー性皮膚炎のスキンケア、気管支喘息とアレルギー性鼻炎の長期管理を中心に担当しています。患者さんがより良い生活を送れるよう、スタッフ一同で治療に取り組んでいます。

**専門分野**

一般小児疾患  
アレルギー疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本アレルギー学会アレルギー専門医・指導医、医学博士

にかいどうりょうこ  
**二階堂 量子**



■ 小児科 医長

アレルギー性鼻炎の免疫療法、生物学的製剤を用いた喘息治療も積極的に取り入れています。同じ子育て中の母として、お母さん達に寄り添った診療を心がけています。

**専門分野**

一般小児疾患  
アレルギー疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本アレルギー学会アレルギー専門医

こでら たかゆき  
**小寺 孝幸**



■ 小児科 医長

新生児～小児の軟性気管支鏡検査が可能です。在宅呼吸管理 (ハイフロー、NPPVなど) にも力を入れています。喘鳴、長引く咳嗽、繰り返す気道感染、いびき・無呼吸など気道病変を疑う症例を幅広くご紹介いただけますと幸いです。

**専門分野**

新生児疾患  
小児呼吸器疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会周産期専門医 (新生児)、日本周産期・新生児医学会、新生児蘇生法「専門」コース インストラクター、厚生労働省臨床研修指導医、医学博士

かながわ あつこ  
**金川 温子**



■ 小児科 医長

神経外来を担当させていただいております。患者さん、ご家族に寄り添った診療を心がけていきたいと思っております。よろしくお願致します。

**専門分野**

一般小児疾患  
小児神経疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本小児神経学会小児神経専門医

にしだ こうすけ  
**西田 浩輔**



■ 小児科 医長

生まれた瞬間は呼吸や哺乳もおぼつかない赤ちゃんが、日に日に成長していく姿を見られること、その手助けができることに喜びを感じています。皆さんが安心して出産、育児ができるよう、新生児医療に尽力していきたいと思っております。

**専門分野**

新生児疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会周産期専門医 (新生児)、日本周産期・新生児医学会、新生児蘇生法「専門(A)コース」インストラクター、厚生労働省臨床研修指導医、医学博士

まつもと かずのり  
**松本 和徳**



■ 小児科 医長

専門分野はアレルギーです。アレルギー診療では患者さん自身が主体的に治療を継続していけるよう、適切な患者教育を行い、理解を促し、寄り添える事を意識して診療を行っております。

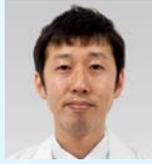
**専門分野**

小児疾患全般

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医、日本周産期・新生児医学会、新生児蘇生法「専門(A)コース」インストラクター

ふじむら じゅんや  
**藤村 順也**



■ 小児科 医長

親御さんと子どもさんと共に二人三脚での診療を心がけております。

**専門分野**

一般小児疾患  
小児腎臓疾患

**資格等**

日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本小児感染症学会小児感染症認定医、腎臓専門医、日本小児腎臓病学会代議員、厚生労働省認定臨床研修指導医、医学博士

ご とうゆう  
**真 東祐**



■ 小児科 医師

BFHの理念を貫いて、赤ちゃんと母親の声に耳を傾ける新生児医を目指したいと思っております。

**専門分野**

小児科全般

**資格等**

日本周産期・新生児医学会 新生児蘇生法「一次コース」インストラクター

# 連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

## おひさまこどものクリニック

診療科：小児科／小児神経内科

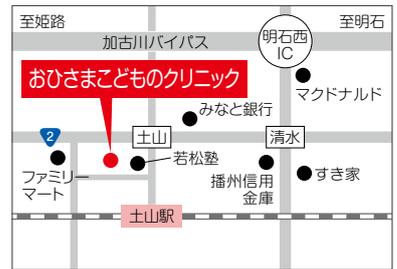
本年5月1日より加古郡播磨町でおひさまこどものクリニックを開業致します中尻智史と申します。私は初期研修医として神鋼加古川病院で、小児科専攻医として加古川市民病院でそれぞれ研修をさせていただき、2014年から加古川西市民病院、2016年からは加古川中央市民病院小児科で主に一般小児疾患および小児神経疾患の診療にあたらせていただきました。医師として小児科医として育てていただいた東播磨地域において、地域の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。



院長 中尻 智史 先生

当院は小児疾患全般を対象としていますが、私自身は特に小児神経分野を専門としています。発達障害やてんかん、先天性疾患、学校で医療的ケアを必要とする児童など、近年はこどもを取り巻く環境の変化の中で小児神経分野のニーズが上昇してきています。これらについて加古川中央市民病院と連携しつつ、クリニックの立場からこどもたちをサポートしていけるように努力していきたいと考えています。

これまでとは異なる形ではありますが、引き続き加古川中央市民病院の先生方のお力をお借りする機会が多々あると思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



所在地：加古郡播磨町野添1655-3

駐車場台数：11台

**TEL.078-943-7800**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:45~11:45	○	○	○	○	○	○	—
午後 14:30~15:30	▲	▲	—	▲	▲	—	—
午後 15:30~18:15	○	○	—	○	○	—	—

休診日…水曜午後・土曜午後・日曜・祝日 ▲…予防接種・予約検診など

## もとやまペインクリニック・小児科

診療科：ペインクリニック科／小児科

本年5月17日より、加古川町栗津で「もとやまペインクリニック・小児科」を開業しました本山泰士です。父が昭和48年に本山整形外科を開業し、整形外科、ペインクリニックの診療をしておりましたが、この度私が継承することとなりました。私がペインクリニック、妻が小児科を担当いたします。



院長 本山 泰士 先生

私は平成19年に広島大学を卒業し、加古川中央市民病院の前身である加古川市民病院で初期研修、麻酔科後期研修を修了した後、神戸大学病院麻酔科で周術期管理および集中治療管理に携わるとともに、ペインクリニックを専門とし研鑽を積んで参りました。患者様に寄り添い痛みの原因を探り、超音波や透視を用いたブロックで確実に痛みを取る治療を心がけています。「Patient first」をモットーに、生まれ育った加古川の地で、地域の皆様のお役に立ちたいと考えております。

加古川中央市民病院の先生方が連携してくださることを大変心強く感じております。何卒よろしく願いいたします。



副院長 本山 史子 先生

所在地：加古川市加古川町栗津32-1

駐車場台数：10台

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	○	▲	○	—	○	○	—
午後 15:00~18:00	○	▲	○	—	○	—	—

休診日…木曜・土曜午後・日曜・祝日 ▲…小児科のみ診療

無料Web  
セミナー  
(Zoom)



## 加古川中央市民病院 地域連携セミナーを開催します。

今年度の地域連携会議は、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく中止とさせていただきます。対面での会議開催は困難な状況ではありますが、その代替としてWEBセミナーを開催いたします。地域の医療・介護・福祉関連施設の皆様との更なる連携を強化すべく、当院の取り組み状況をご紹介します場を設けさせていただきました。日程、内容等は下記のとおりとなっておりますので、多数のご参加をお待ちしております。セミナーの詳細については、別途ご連絡いたします。

**日時** 2021年6月10日(木) 18:00スタート

### 地域連携セミナー内容

- ① 18:00～  
理事長より開会挨拶 (院長 大西 祥男)
- ② 18:05～  
患者支援センター長 潤井 誠司郎  
「昨年度の地域連携の状況について」
- ③ 18:15～  
院内感染対策室長 山根 隆志  
「最新版 新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組み」
  - I 当院の外科領域のトピックス (外科 主任科部長 金田 邦彦)
  - II 弁膜症のカテーテル治療 (循環器内科 主任科部長 角谷 誠)
  - III 小児科の取り組み (小児科 主任科部長 森沢 猛)
  - IV 脳卒中に対する当院の取り組み (脳神経内科 主任科部長 石原 広之)

共催：加古川医師会、高砂市医師会、明石市医師会

※講演タイトルは変更になる場合がございます。

